

# 普及だより

●編集発行

大隅地域振興局農林水産部農政普及課

肝属地域農業改良普及事業協議会

ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/ao01/chiiki/osumi/index.html>

鹿屋市打馬2丁目16-6

TEL：0994-52-2146

FAX：0994-52-2147



## < サツマイモ基腐病の次年度対策 >

サツマイモ基腐病対策の基本は、病原菌を「持ち込まない」「増やさない」「残さない」ことです。この3つの対策を総合的に行い、被害を食い止めましょう。

### 1 収穫後の残渣対策 <残さない>

- ・ サツマイモ基腐病菌は、かんしょ残渣で越冬し、次年度の一次伝染源になるため、**り病残渣(特に腐敗塊根)をほ場外に持ち出し、適切に処分します。**
- ・ 残渣の分解には、地温(10cm深)が20℃以上必要であるため、**収穫後の地温の高いうちに速やかに行いましょう。**



図1 耕うんによる残渣分解

### 2 種イモの準備 <持ち込まない>

- ・ 自家採種した種イモを使用する場合、サツマイモ基腐病・つる割病は種イモで伝染するので、病害が発生していないほ場から採取します。
- ・ 収穫したイモを種イモに利用する場合は、なり首と尾部を切除します(図2, 3)。
- ・ 茎頂培養苗(バイオ苗)を定期的に導入し、健全な種イモに更新します。

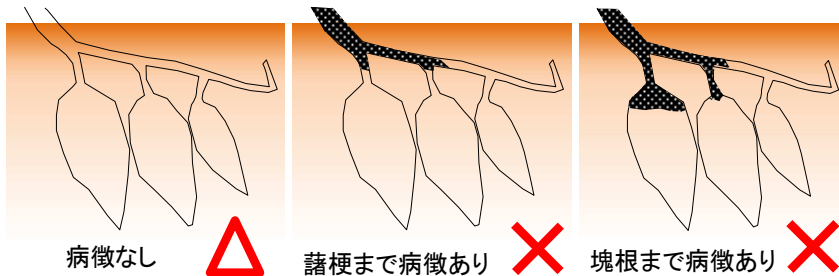


図2 発生ほ場の基腐病発病程度

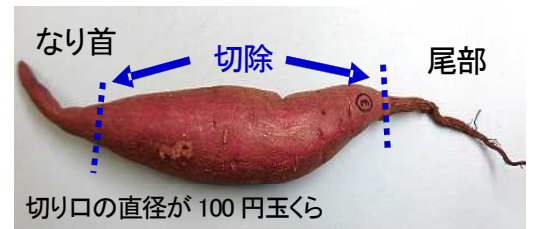


図3 なり首、尾部の切除

### 3 健全な種イモを確保する管理方法(貯蔵前処理)

- ・ 採取した種イモは貯蔵前に ①流水で水洗・選別 ②なり首と尾部の除去 ③消毒を行うことで貯蔵中の発病リスクを軽減します。
- ※ 種イモ消毒：黒斑病対策としてトップジンM水和剤200倍液に30分間浸漬し、日陰に並べて表皮が乾いたことを必ず確認してから貯蔵します。

### 4 育苗床の準備 <持ち込まない>

- ・ 育苗床は、地温15℃以上、適正な土壤水分(土壤を握りしめ、放したら数個に割れる程度)条件下で、殺菌効果のある剤(バスアミド等)による土壤消毒を行います。処理後直ちに必ずビニール等で被覆します。また、消毒後はガス抜きを十分に行いましょう。

# 知って **得** する！技術情報！！

## <畜産編 イタリアンライグラスの播種適期の目安は？>

イタリアンライグラスの生産で注意すべきポイントは播種時期です。晩夏から初秋にかけては「ライグラスいもち病」の影響を受けます。ライグラスいもち病は病原菌が地際部から侵入し、葉に病斑が生じて、発病がひどい場合は株自体を枯死させる病害です。感染適温は25℃度前後であり、秋季が高温多湿の場合、発病が増加します。

肝属地域の平年値の気象データを調べた結果、平均気温が25℃を下回る時期は、山間台地（輝北・田代）では8月下旬～9月上旬以降、沿岸平野部（内之浦・肝付前田）では9月中旬以降でした（図1、2）。この時期が播種適期の目安となります。それ以前の播種はライグラスいもち病にかかりやすくなりますので、いもち病抵抗品種であるKyushu1（キュウシュウワン）、はやまき18を選定してみてください。

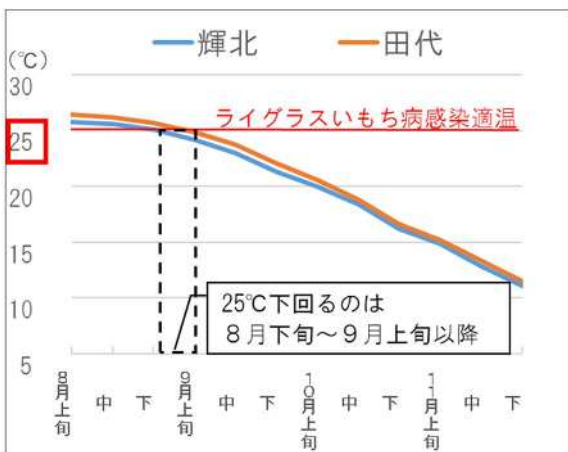


図1 山間台地の8～11月の平均気温

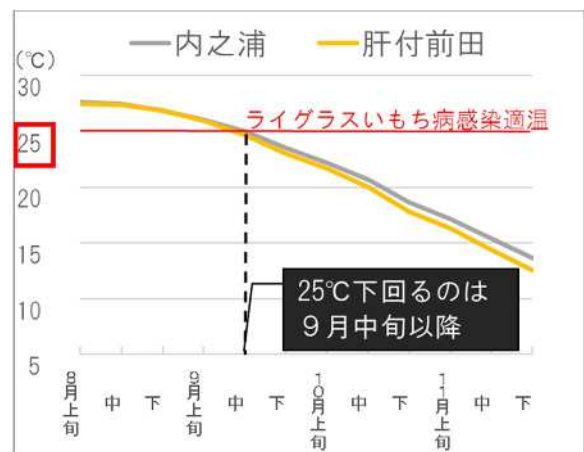


図2 沿岸平野部の8～11月の平均気温

# 知って **得** する！技術情報！！

## <茶編 来年の一番茶に向けた秋整枝のポイント>

秋整枝は、実施する時期と整枝の高さによって、来年の一番茶の早晚、芽数、芽伸び、年間収量に影響を及ぼすため、極めて重要な管理作業です。

### 1 秋整枝の時期の目安

旬の平均気温が20℃を下回った頃が秋整枝の適期です。この頃に秋芽の生育が止まって硬化し、秋整枝後に側芽が再萌芽しなくなります。

〈平均気温が20℃以下になる時期（気象庁データ）〉

- 【輝北】 平年：10月上旬（10/6）
- 【鹿屋】 平年：10月中旬（10/17）
- 【田代】 平年：10月上旬（10/9）

### 2 秋整枝の時期と収量の関係

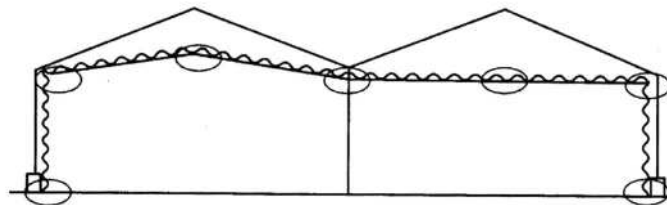
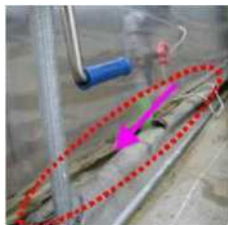
一番茶芽は、秋整枝後から芽が充実し始め、休眠前の12月上旬まで大きくなります。秋整枝が遅れると、芽の生育期間が短くなるため、翌年一番茶の芽数が減少し、収量・品質への影響が大きくなります。ただし、秋整枝が早すぎると、一番茶の萌芽期が早まることで凍霜害を受けやすくなるため、防霜には十分な注意が必要です。

# 知って **得** する！技術情報！！

## <野菜編 基本的な保温対策や燃油節減対策>

### ～ハウスの気密性を高める！徹底したすき間対策～

ハウス内から外に出て行く熱は、すき間から失われる熱の割合が最も大きく、カーテンの表面積に対して、すき間面積が1%だと保温効果は20%減少し、5%だと50%減少となり、25%になるとカーテンの効果はほとんど失われます。そのため、カーテンの間隙をできるだけなくす必要があります。被覆資材のつなぎ目をホッチキスで留めるなど、すき間対策を心掛けましょう。



# 知って **得** する！技術情報！！

## <花き編 EODヒーティングによる燃油削減>

EOD (End Of Day) ヒーティングとは？

- 日没後から3～4時間を高温管理し、その後、低温管理する方法です。  
(EODヒーティング後、多段階変夜温管理を行う場合もあります)。
- 燃油使用量の削減を目的に行います。

【宮城県農業・園芸総合研究所の試験結果】

輪ギク(3月開花作型)の消灯日以降に、多段階EODヒーティング処理(表1)を行なった場合、一定加温管理と比較して2～5日開花が遅れるものの、切り花品質は同等で、燃油消費量は13%削減できることが示されました。

表1. 試験区の管理温度(℃)

試験区	消灯日～発蕾日				発蕾日～開花終期			
	EOD	前夜半	後夜半	昼間	EOD	前夜半	後夜半	昼間
多段階EOD	20	12	10	12	17	10	8	12
対照	17			12	14			12

EOD：日没から4時間  
前夜半：EOD後～4時間  
後夜半：前夜半後～日の出

EODの考え方も参考にして、低温期の燃油コスト削減に努めましょう！

# <農作業安全 ~乗用型トラクタ~>

基本は**安全フレーム**、**ヘルメット**、**シートベルト**の3点セット

## <安全フレーム>

古いトラクタには装着されていないことがあります。安全フレームのないトラクタは使用しないようにしましょう。また可倒式の安全フレームは、ハウス等の出入りのとき邪魔にならないように倒せる構造です。道路走行中や作業中は常時立てておくことが大事です。

## <ヘルメット>

道路交通法では装着の必要はありませんが、農作業安全の観点では必須です。労働安全衛生法では、事業主は雇用者に対して、ヘルメットを装着させる責任があります。建設現場など重機の操作には、ヘルメット使用は当たり前です。トラクタによる農作業でも必ず使用しましょう。

## <シートベルト>

安全フレームがあっても、シートベルトがなければ、転倒した時にトラクタ外に投げ出されてしまいます。また、安全キャビンでもキャビン内で打撲を負うことになるので、ヘルメットと併せて装着が必須です。

1 乗車時は**安全フレーム**を必ず立て、**シートベルト**を装着します



# <収入保険制度を活用しましょう>

全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。

自然災害や病虫害、鳥獣害などで収量が下がった	市場価格が下がった	災害で作付不能になった	けがや病気で収穫ができない
倉庫が浸水して売り物にならない	取引先が倒産した	盗難や運搬中の事故にあった	輸出したが為替変動で大損した

加入できる方は青色申告を行っている農業者です

詳しくはお近くの農業共済組合にお問い合わせください

# <全国和牛能力共進会鹿児島大会が開催されます>

和牛の改良成果やその優秀性を競う、**5年に一度の全国和牛能力共進会**が鹿児島県で開催されます。

- 開催日・・・10月6日(木)～10日(祝・月)
- 種牛の部・・・体型の良さなど、改良の成果を審査します。(会場：霧島市牧園町)

※会場へは、霧島市役所向かいお祭り広場等の臨時駐車場発シャトルバスをご利用ください。

- 肉牛の部・・・肉質を審査します。(会場：南九州市知覧町)

